

日本薬局方 チョウジ油

C l o v e O i l

温かみのある
スパイシーな
香りです。

深い森、
あるいは
真夏の草原のような
イメージです。

沈んだ
気持ちを高め、
元気な気分
に
します。



イラストはイメージです。



チョウジ豆知識

別名クローブとも呼ばれるチョウジはフトモモ科の常緑の高木で、原産地は高温湿潤な気候の熱帯アジア地方、モルッカ諸島と言われています。紀元前4世紀にはアリストテレスがすでにその蒸留技術について述べていて、紀元前3世紀には中国へ、紀元前2世紀にはアレキサンドリアに伝えられ、シルクロードを経て中国人やアラビア人により、全世界に伝えられました。

現在の主産地は、インドネシアと東アフリカが中心となっています。

ちなみにこの植物は、伝統的に歯痛の治療薬として用いられていて、中国ではクローブのつぼみを噛んで、歯の痛みを和らげるのに使っていました。

Syzygium aromaticum Merrill et Perry (*Eugenia caryophyllata* Thunberg) (*Myrtaceae*) のつぼみ又は葉を水蒸気蒸留して得た精油。

成分名 チョウジ油
英名 Clove Oil
ラテン名 OLEUM CARYOPHYLLI
性状 無色～淡黄褐色澄明の液で、特異な芳香があり、味はやくようである。エタノール(95)又はジエチルエーテルと混和する。水に溶けにくい。長く保存するか又は空気中にさらすと褐色に変わる。

| | | | |
|-----------------------|----------------|------------------|-------------|
| 総オイゲノール含量 | 80.0vol%以上 | 比重 d_{20}^{20} | 1.040~1.068 |
| 屈折率 n_D^{20} | 1.527~1.537 | 重金属 | 40ppm以下 |
| 旋光度 $[\alpha]_D^{20}$ | 0~-1.5°(100mm) | | |

成分コード 001412 規格コード 01

主成分のオイゲノールが大部分を占め、そのほかβ-カリオフィレンなどを含む。